

令和3年7月6日

学生・保証人の皆様

就実大学・就実短期大学
学長 桑原 和美

就実大学における職域接種の延期について

職域接種のワクチン及び輸送従事者の不足による延期・中止が全国的にも大きく報道されておりますが、昨日、本学に対して文部科学省より、「8月9日の週より前に接種開始することが極めて難しい状況である」との連絡がありました。これにより、大変残念ではありますが、7月25日から28日に予定していた職域接種は延期せざるを得ない状況となりました。

希望調査にご協力いただき、また本学での接種を希望されていた学生の皆さんには大変申し訳なく思っておりますが、ご理解のほどよろしくお願いたします。本学としても、すでに接種人数も確定し、一人ひとりに接種日時をご連絡する準備が整った段階での延期は大変残念でなりません。

学内接種については現在文部科学省等と交渉し、ワクチン供給可能な日程を調整しておりますが、現時点での具体的な予定は立っておりません。すでに各市町村における65歳未満のワクチン接種も開始されていますので、早期の接種を希望される場合にはそちらも選択肢としてご検討をお願いします。

なお、本学での接種については、日程が決定し次第、改めて接種希望の有無を調査させていただきます。学内接種を希望される方は、その時点でお申し出ください。また、すでにお伝えしている通り、学内外での接種に関わらずワクチン接種及び接種の副反応による授業欠席については、各自で授業担当者に連絡いただくことで「公欠扱い」となります。

また、本件に関わるご質問は、法人事務局まで遠慮なくお尋ねください。